

スズキ、小型乗用車 新型「スイフト」を発売



スイフト HYBRID MZ

スズキ株式会社は、小型乗用車 新型「スイフト」を CVT 車は 2023 年 12 月 13 日より、5MT 車は 2024 年 1 月 17 日に発売します。

新型「スイフト」は、「エネルギー×軽やか 日常の移動を遊びに変える洗練されたスマートコンパクト」をコンセプトに、歴代のスイフトで培ってきたデザイン性や走行性能に加え、安全装備や利便性の高い装備が充実したことで、スイフトの魅力であるデザインと走りに「クルマと日常を愉しめる」という新たな価値が加わり、進化した新型小型乗用車です。

デザインは、一目見たら印象に残るデザインを目指して開発しました。エクステリアでは、クルマ全体を包み込むラウンド形状が先進的なイメージを表現し、個性や走りを想起させるスタイリングを追求しました。インテリアでは、インパネとドアトリムをつなげたスタイリングにより、ドライバーとクルマの一体感を表現しました。車体色は、新色「フロンティアブルーパールメタリック」、「クールイエローメタリック」を含む全 9 色、13 パターンのラインアップとしました。

パワートレインは、新開発の Z12E 型エンジンと CVT を採用し、燃費性能と走行性能の両立を実現しました。空力性能はデザイン性を維持しながらバックドアサイドスポイラーの採用や、フロントストライク、フロントバンパー、ホイール形状などを最適化したことにより、先代のスイフトより空気抵抗を約 4.6% 低減^{*1}し、コンパクトカークラストップレベル^{*1}の空力性能を実現しました。また、ボディーの高張力鋼板使用範囲の拡大や構造用接着剤の採用により、剛性を高めたことで優れた操安性や乗り心地に貢献しています。さらにバッフル材追加やボディー結合部へ減衰接着材の塗布などにより静粛性を高めています。

安全装備は、ミリ波レーダーと単眼カメラを組み合わせたデュアルセンサーブレーキサポートⅡを採用しました。また、電動パーキングブレーキの採用により停止保持機能を追加したアダプティブクルーズコントロール[全車速追従機能・停止保持機能付]^{*2} やブレーキホールド^{*3}、車線維持支援機能、アダプティブハイビームシステム^{*3} などの組み合わせにより、日常運転の負担を軽減します。さらに、ドライバーの表情を認識し、眠気や脇見をカメラ検知してドライバーに注意を促すドライバーモニタリングシステム^{*4}をスズキ初採用しました。

パッケージングは、コンパクトで取り回しの良いボディーサイズを踏襲しています。運転席周りではオーディオやスイッチ類をドライバーの使いやすさを考えた自然な姿勢で操作ができるレイアウトに設定しました。

新型「スイフト」は、経済産業省や国土交通省などが普及を推進する「サポカーS ワイド」^{*5}、国土交通省による「ペダル踏み間違い急発進抑制装置(PMPD)認定車」^{*6}に該当します。

● 目標販売台数(年間) 「スイフト」 30,000台

● 新型「スイフト」の主な特長

1. 一目見たら印象に残るデザイン
2. 細部にまでこだわって進化した走行性能・乗り心地
3. 新開発したエンジンと CVT、高い空力性能により優れた燃費性能を実現
4. 日常運転をサポートする最新のスズキ セーフティ サポート
5. ドライバーの使いやすさを考慮した使い勝手のよいパッケージング・装備

- ※1 スズキ調べ。
 ※2 アダプティブクルーズコントロール[全車速追従機能・停止保持機能付]は、HYBRID MZに装備。
 アダプティブクルーズコントロール[全車速追従機能付]は、HYBRID MXのCVT車、XGに装備。
 アダプティブクルーズコントロールは、HYBRID MXの5MT車に装備。
 ※3 HYBRID MZに装備。
 ※4 HYBRID MZ、HYBRID MXの全方位モニター付メモリーナビゲーション装着車に装備。
 ※5 衝突被害軽減ブレーキなどの先進安全技術をはじめとする一定の運転支援機能を備えた車(安全運転サポート車。略称・サボカー)のうち、ペダル踏み間違い時加速抑制装置などを搭載することで特に高齢運転者に推奨される「サボカーS」の区分のひとつ。「サボカーS ワイド」は、衝突被害軽減ブレーキ(対歩行者)、ペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトを搭載する車。
 ※6 事故防止対策の一環として、衝突被害軽減ブレーキ、ペダル踏み間違い時加速抑制装置が一定の性能を有していることを国土交通省に認定された車。
- * 安全運転を支援する機能の検知性能・制御性能には限界があり、状況によっては正常に作動しない場合があります。これらの機能に頼った運転はせず、常に安全運転を心掛けてください。

● メーカー希望小売価格(消費税10%込み)

機種名	エンジン	駆動	変速機	燃料消費率 WLTCモード走行 (km/L)	燃料消費率 JC08モード走行 (km/L)	エコカー 減税	価格(円)
XG	1.2L DOHC 吸排気 VVT	2WD	CVT	23.4	24.3	50%	1,727,000
		4WD		22.0	22.6	—	1,892,000
HYBRID MX	1.2L DOHC 吸排気 VVT (マイルドハイブリッド)	2WD	5MT	25.4	27.6	100%	1,922,800
		2WD	CVT	24.5	28.9	50%	1,922,800
		4WD		22.7	26.3		2,087,800
HYBRID MZ		2WD	CVT	24.5	28.9		2,167,000
		4WD		22.7	26.3	2,332,000	

- * 2WDは前輪駆動。
 * 価格には、リサイクル料金、保険料、税金(除く消費税)、登録等に伴う費用は含まれません。
 * WLTC=Worldwide-harmonized Light vehicles Test Cycle 市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。
 * 環境対応車普及促進税制による自動車重量税の減税措置は2026年4月30日新車登録まで。記載の自動車重量税減税率は2025年4月30日新車登録までとなります。

* メーカーオプション(消費税10%込み)

メーカーオプション名	設定グレード	価格(円)
ディスプレイオーディオ・スズキコネクテッド通信機※7 ディスプレイオーディオ[9インチHDディスプレイ、AM/FMラジオ・スマートフォン連携機能付、Bluetooth®対応] USBソケット、GPSアンテナ、ハンズフリーマイク、 ディスプレイオーディオ専用オーディオガーニッシュ、スズキコネクテッド通信機SOSボタン	XG	121,000
全方位モニター付メモリーナビゲーション・スズキコネクテッド通信機※7 メモリーナビゲーション[9インチHDディスプレイ、フルセグTV・DVD/CDプレーヤー・AM/FMラジオ・スマートフォン連携機能付、Bluetooth®対応]、全方位モニター用カメラ[フロント/サイド(左右)/バックカメラ]、USBソケット、GPSアンテナ、TV用ガラスアンテナ、ハンズフリーマイク、メモリーナビゲーション専用オーディオガーニッシュ、 ドライバーモニタリングシステム、スズキコネクテッド通信機・SOSボタン	HYBRID MX	250,800
全方位モニター付メモリーナビゲーション・スズキコネクテッド通信機※7 メモリーナビゲーション[9インチHDディスプレイ、フルセグTV・DVD/CDプレーヤー・AM/FMラジオ・スマートフォン連携機能付、Bluetooth®対応]、全方位モニター用カメラ[フロント/サイド(左右)/バックカメラ]、USBソケット、GPSアンテナ、TV用ガラスアンテナ、 ドライバーモニタリングシステム	HYBRID MZ	133,100
ピュアホワイトパール、プレミアムシルバーメタリック塗装車	全車	33,000
フロンティアブルーパールメタリック、バーニングレッドパールメタリック塗装車	全車	44,000
クールイエローメタリック ガンメタリック2トーンルーフ仕様車	全車	55,000
ピュアホワイトパール ガンメタリック2トーンルーフ仕様車	全車	88,000
フロンティアブルーパールメタリック ブラック2トーンルーフ仕様車 バーニングレッドパールメタリック ブラック2トーンルーフ仕様車	全車	99,000

- * Bluetoothは米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。
 ※7 サービスのご利用にあたっては、スズキコネクテッドにご加入いただく必要があります。詳しくはWEBサイト、または販売会社にお問い合わせください。

1. 一目見たら印象に残るデザイン

エクステリア

先進的で走りを想起させるスタイリング

- ・ ボディー全体のラウンドした動きを表現したスタイリングと外側へ張り出したフェンダーの組み合わせにより、走りを想起させる造形としました。また、ルーフは軽快な印象を与えるフローティングルーフを採用しています。
- ・ リヤは台形フォルムを形付けたことにより、安定感のある佇まいを表現しています。
- ・ 美しい光沢を放つフロントグリル[ピアノブラック調]を採用しました。
- ・ LEDヘッドランプ、LEDフォグランプ*、リヤコンビネーションランプ[LEDストップランプ]を採用しました。これらの組み合わせにより、ワイド感を表現しています。
(*LEDフォグランプはHYBRID MZに装備)

インテリア

ドライバーとクルマの一体感を表現した強く印象に残るスタイリング

- ・ インパネとドアトリムを繋げ、ドライバーとクルマの一体感を表現しています。また、浮遊感のあるインパネのミドル形状の採用により、軽快さと先進性を表現しています。
- ・ フロントドアトリムクロスやインパネの一部に 3D テクスチャーを施しました。角度や光の加減により立体感が変化する緻密な構造となっております。

車体色

- ・ 抜けるような青空の鮮やかさと何処までも続く海の深い透明感を併せ持つ「フロンティアブルーパールメタリック」と、バイオ素材のような先進テクノロジーを感じさせるスムーズな質感を持った「クールイエローメタリック」を新色として採用し、モノトーン 9 色、2 トーン 4 色計 13 パターンのラインアップとしました。
- ・ フロンティアブルーパールメタリック、バーニングレッドパールメタリック、ピュアホワイトパールは 3 層コート of 塗膜構成を採用しました。深みのある質感と高彩度の発色を実現しています。

2. 細部にまでこだわって進化した走行性能・乗り心地

- ・ ボディー結合部に減衰接着材を塗布するとともに、バッフル材の追加やダッシュパネルの板を厚くするなどし、エンジン透過音、ロードノイズなどを低減し、高い車内の静粛性を実現しました。
- ・ 軽量で強度の高い高張力鋼板の使用範囲を拡大したほか、構造用接着剤を採用することで軽くて剛性の高いボディーを実現しました。
- ・ スタビライザーの仕様を変更し、より捻じれにくい仕様としたことで、コーナリング時の車体の傾きを抑え、操縦安定性を高めています。
- ・ リヤサスペンションのストローク量を増加することで路面の凹凸などによる大きな衝撃を緩和し、高い乗り心地を実現しました。
- ・ 歴代スイフトの特長であるスポーティーなブレーキ特性を踏襲しつつ、ブレーキの利きはじめを緩和したことでストップ&ゴーを繰り返す街中でも扱いやすいブレーキ特性としました。

3. 新開発したエンジンと CVT、高い空力性能により優れた燃費性能を実現

- ・ 新開発の Z12E 型高効率エンジンを採用しました。効率化による高い燃費性能の実現のほか、低速から滑らかに上昇するトルク特性による街乗り走行での軽快感を実現し、燃費性能と走行性能の両立を実現しました。
- ・ 低剛性ダンパーを採用し、軽量化した新開発の CVT を採用しました。静粛性と燃費性能に貢献しています。
- ・ マイルドハイブリッドを国内ではスズキで初めて 5MT 車に採用しました。
- ・ デザイン性を維持しながらバックドアサイドスポイラーの採用や、フロントストレイク、フロントバンパー、ホイール形状などを最適化したことにより、先代のスイフトより空気抵抗を約 4.6% 低減し、コンパクトカークラスストップレベル*の空力性能を実現しました。(*スズキ調べ)

4. 日常運転をサポートする最新のスズキ セーフティ サポート

- ・ミリ波レーダーと単眼カメラを組み合わせたデュアルセンサーブレーキサポートⅡを採用しました。先代のスイフトに搭載されていたデュアルセンサーブレーキサポートよりも画角・検知エリアを拡大し、検知対象に自転車や自動二輪車を追加、交差点での検知にも対応しました。
- ・フロントバンパーとリアバンパーに内蔵した超音波センサーにより、前方または後方の壁などを検知し、衝突の可能性がある場合と判断した場合に被害軽減・衝突回避を試みる低速時ブレーキサポート(前進・後退)*を採用しました。(※5MT車を除く。)
- ・ミリ波レーダーと単眼カメラにより、車両前方の状況を認識し、ハイビームの照射範囲を制御するアダプティブハイビームシステム*を採用しました。車線中央付近の走行維持をサポートする車線維持支援機能、車線をはみ出さないサポートをする車線逸脱抑制機能、高速走行時や渋滞時に運転操作をサポートするアダプティブクルーズコントロールとの組み合わせにより、運転操作の負担を軽減します。(※HYBRID MZに装備。)
- ・ナビゲーション横に取り付けたカメラがドライバーの顔情報を認識し、取得した顔情報から居眠り、眠気、脇見を検知して注意を促し、安全運転をサポートするドライバーモニタリングシステム*をスズキで初採用しました。
(※HYBRID MZ、HYBRID MXの全方位モニター付メモリーナビゲーション装着車に装備。)

5. ドライバーの使いやすさを考慮した使い勝手のよいパッケージング・装備

- ・全長 3,860mm、全幅 1,695mm、全高 1,500mmのコンパクトな 5 ナンバーサイズに加え、最小回転半径 4.8m*の取り回しの良いボディーサイズを踏襲しています。(※2WD車。)
- ・先代スイフトより荷室開口の地上高を低くし、開口高を拡大しました。また、荷室幅も拡大したことで、使い勝手が向上しました。
- ・ドライバーを中心にオーディオ、エアコンパネル、スイッチ類を配置したコックピット風のレイアウトを採用しました。ドライバーの手が容易に届き、高い操作性と視認性の両立を実現しました。
- ・電動パーキングブレーキ(EPB)*を採用しました。指先の操作で簡単にパーキングブレーキの作動と解除が行えるようになったほか、ブレーキホールド機能を搭載したことで車両が停車した際にブレーキペダルから足を離しても車両は停車状態を維持し続けます。(※HYBRID MZに装備。)
- ・注意喚起をメーター表示だけではなく音声でも案内し、お客様のドライブをサポートする音声案内機能を採用しました。
- ・9 インチのディスプレイオーディオをスズキ初採用しました。9 インチの全方位モニター付メモリーナビゲーションもメーカーオプションとして設定しており、お客様へ幅広い選択肢を提供いたします。また、メーカーオプション設定のオーディオは全てスズキコネクトに対応しています。
- ・スズキコネクトは従来から設定していたスズキ緊急通報やスズキトラブルサポート、リモートエアコンなどに加え、新たにスズキコネクト加入者が予め登録した「みまもるユーザー」へのシェアが可能となったほか、警告灯点灯と連動し、警告灯点灯のディスプレイ通知やディスプレイ操作によるコールセンターへの架電などの機能を新たに搭載しました。

以上